５　展開（板書計画）

クレーン車は、おもいものをつり上げるしごとを　しています。

そのために、

じょうぶなうでが、

のびたり　うごいたり　するように、つくってあります。

車たいが　かたむかないように

しっかりしたあしが、ついています。

正しい

クレーン車の絵

・予想される反応　○発問

【つかむ段階】

※クレーン車の絵を見て。

・このクレーン車おかしい。

○この絵のクレーン車のどこがおかしいか見つけよう。

・腕が短い。小さい。

・腕が細い。腕が伸びないみたいだ。

・この絵には足がついていない。

〇これは、間違った絵でしたね。本当のクレーン車

　は、どんな作りになっているのか、教科書をよく読んで確かめましょう。

【考えをもつ段階】

〇教科書を読んでクレーン車の仕事とつくりを、ワークシートに書きましょう。

・しごと　おもいものをつり上げる。

　　そのために

・つくり　①　じょうぶなうでが　のびたりうごいたりするようにつくってあります。

　　　　　②　しっかりしたあしがついています。

※隣の児童と確認し合った後で発表させる。

【考えを深める広げる段階】

○クレーン車の腕が短くて細いとだめなのかな。

・重い物をつり上げるのがクレーン車の仕事とここに書いてあります。腕が短いとつり上げられないと思います。

・「じょうぶなうで」と教科書に書いてあります。だから、教科書の絵は、もっと腕が太くなっています。丈夫な腕じゃないと重いものをつり上げられないんだと思います。

〇クレーン車に足は必要なのかな。

・足が横に出て、クレーン車がかたむかないようになっていると思います。

・「車たいがかたむかないようにしっかりしたあしがついている」と書いてあります。この足がないと、重いものをつり上げた時に、クレーン車が傾いてしまうと思います。

【まとめの段階】

〇今日、学習したことをノートにまとめましょう。

・クレーン車は、おもいものをつり上げるしごとをするので、じょうぶなうでや　しっかりしたあしがついている。

じどう車くらべ

めあて

　　　　　　・うで　みじかい　ほそい

おれそう

　　　　　　・あし　ついていない

　　　　　　　　　　たおれそう

　　　　　　　→おもいものをつり上げられない

とい①　どんな　しごとを　していますか。

とい②　どんな　つくりに　なっていますか

しごと

　　・おもいものをつり上げるしごと

そのために

（おもいものをつり上げるしごとをするために）

つくり

つくり①　じょうぶなうでがのびたりうごいだりするように、つくってあります。

つくり②　しっかりしたあしが、ついています。

まとめ

クレーン車は、おもいものをつり上げるしごとをするので、じょうぶなうでや　しっかりしたあしがついている。

評価

・クレーン車の「しごと」と「つくり」をワークシートに書くことができる。

・自分の考えをもって隣の児童と話し合ったり、全体で確かめたりすることができる。

　クレーン車の「しごと」と「つくり」をたしかめよう。

間違った

クレーン車の絵

ねらい　　クレーン車の「しごと」と「つくり」を理解することができる。

といの文

①　どんなしごと

②　どんなつくり

クレーン車の「しごと」と「つくり」をたしかめよう。